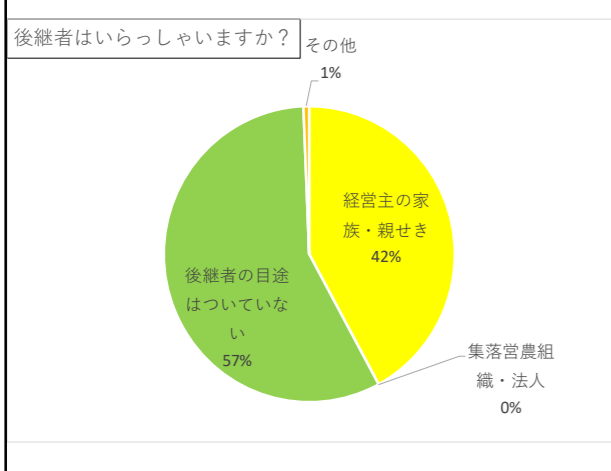
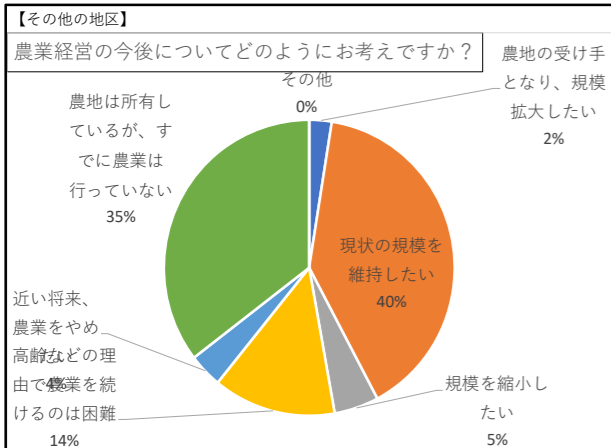
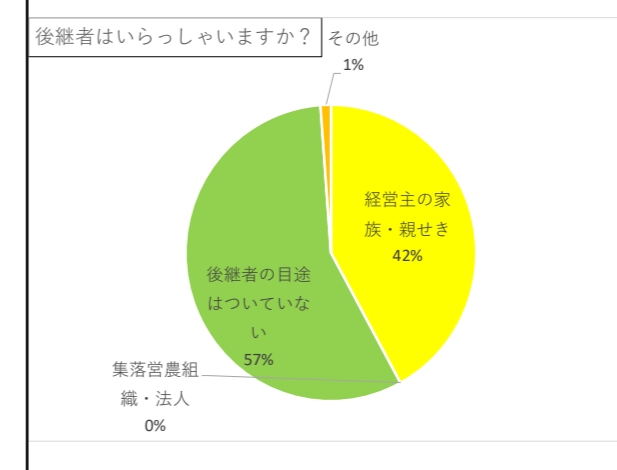
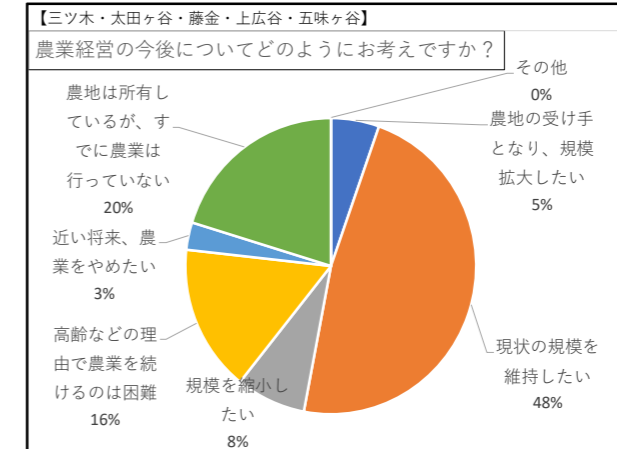
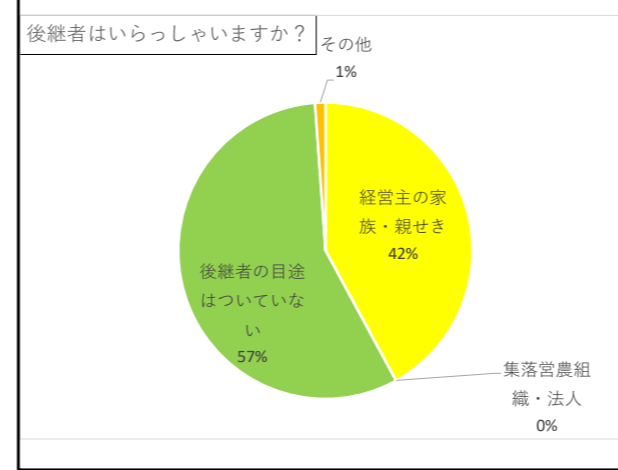
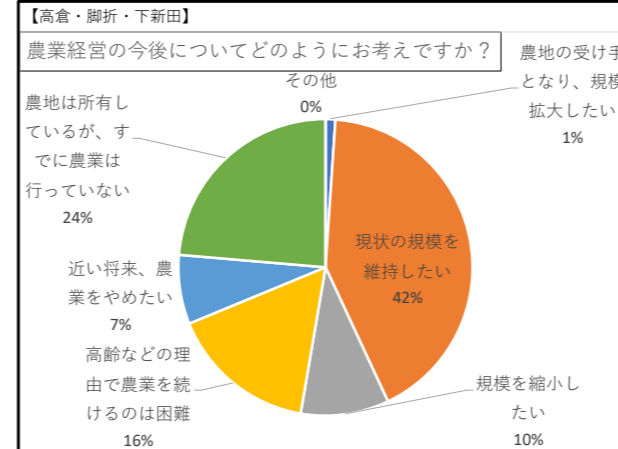
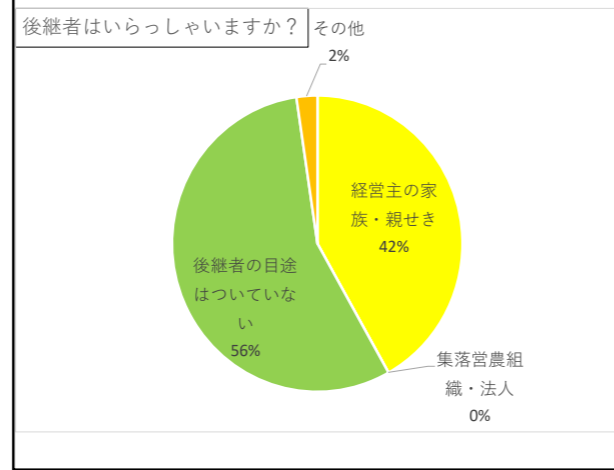
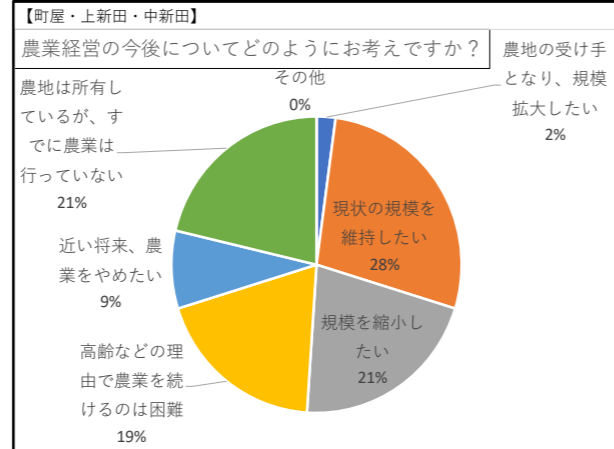
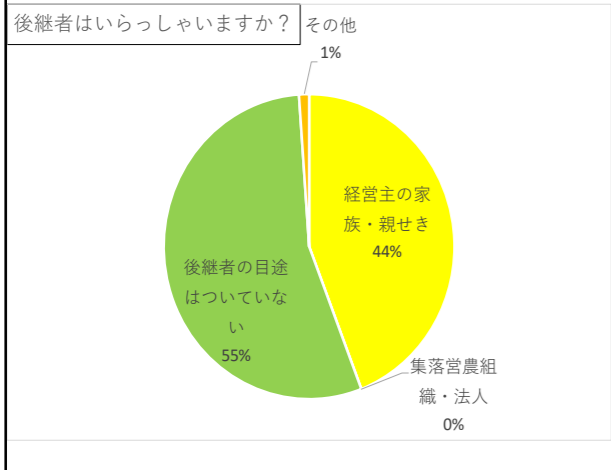
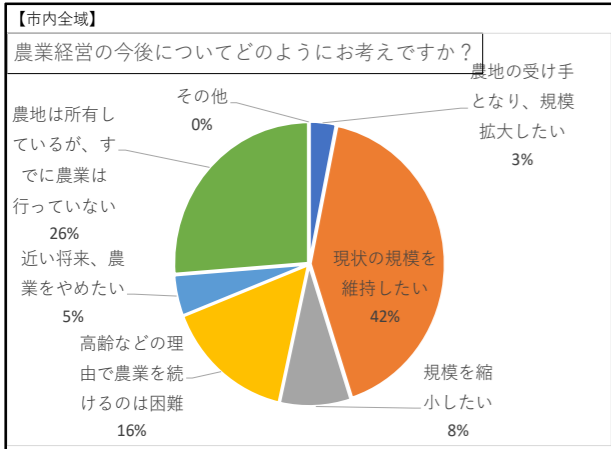


今後の農業経営と後継者について

地域の人・農地の現況・将来に関するアンケート（令和3年8月実施）



■考察

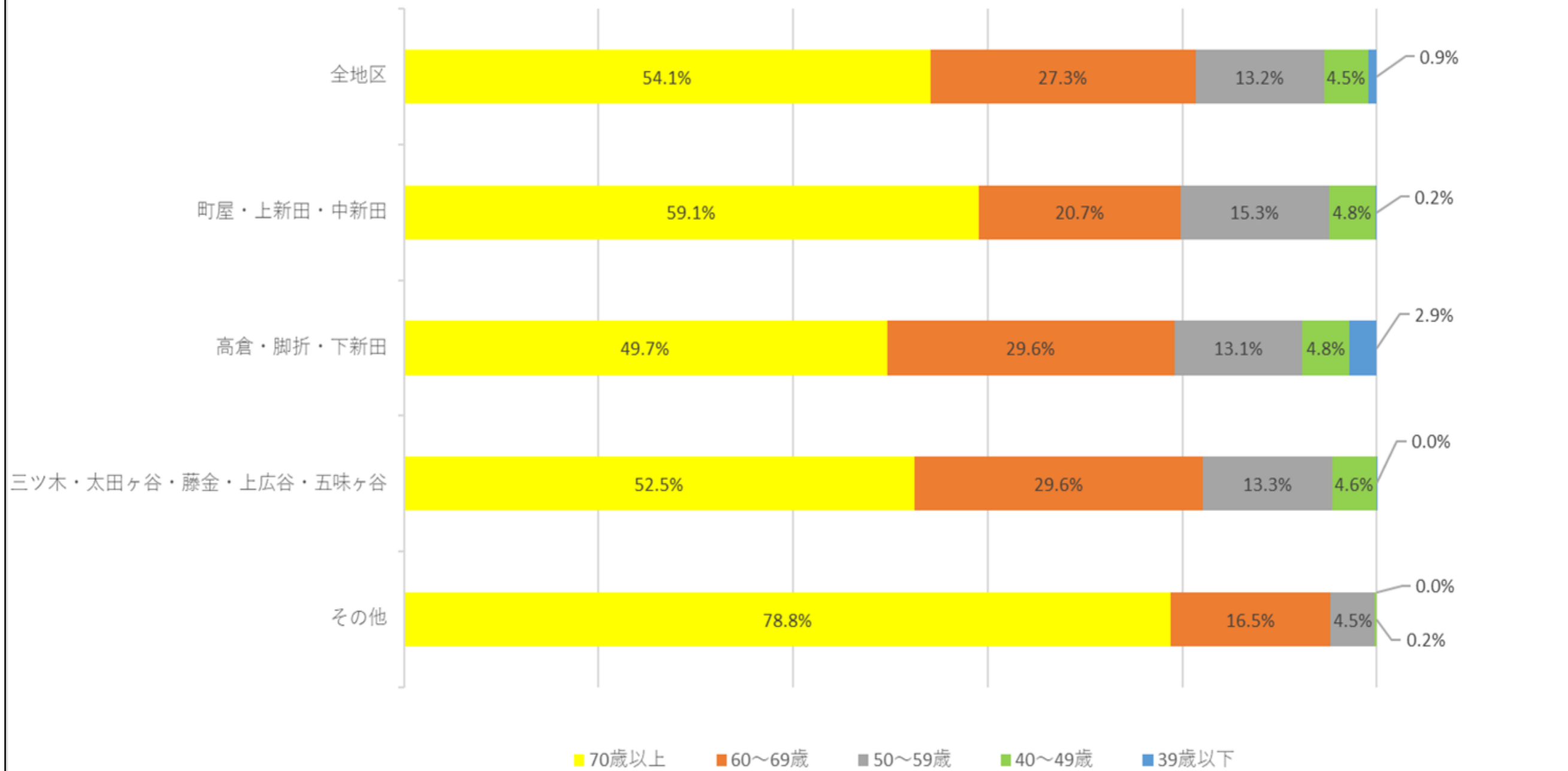
【農業経営の今後について】

- 町屋・上新田・中新田地区は「現状の規模を維持したい」とする割合が他の地区に比べ低く、「規模を縮小したい」とする割合が高い。
- 「近い将来、農業をやめたい」とする割合が町屋・上新田・中新田地区及び高倉・脚折・下新田地区が他の地区に比べ高い。
- 「高齢などの理由で農業を続けるのは困難」とする割合は全地域とも同じ割合であった。

【後継者の有無について】

- 全地区とも後継者は「経営主の家族・親せき」とする割合が4割強、「後継者の目途はついていない」とする割合が5割強であった。

地区別耕作者の年齢割合



【考察】

- 全地区とも70歳以上の耕作者が5割を超えている。
- 「町屋・上新田・中新田」は70歳以上の耕作者が約6割と他の地区に比べ高い割合となっている。
- 耕作者が高齢である地区は、「農業経営の今後」において「規模の縮小」、「高齢などの理由で農業を続けるのが困難」とする割合が高い傾向にある。